

試験使用承認申請書

川内原子力発電所第2号機
原子炉本体、原子炉冷却系統施設
及び計測制御系統施設の修理の工事

原発本第254号

令和2年11月8日

原子力規制委員会 殿

福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号

九州電力株式会社

代表取締役

池辺和弘

社長執行役員

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第17条第1号の規定により次のとおり試験使用の承認を受けたいので申請します。

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名	名称 九州電力株式会社 住所 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号 代表者の氏名 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘
申請に係る工場又は事業所の名称及び所在地	名称 川内原子力発電所 所在地 鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
申請に係る発電用原子炉施設の概要	別紙のとおり
法第43条の3の9第1項若しくは第2項の認可年月日及び認可番号又は法第43条の3の10第1項の規定による届出をした年月日	工事の計画の届出年月日及び届出番号 ・令和2年1月30日 原発本第183号
申請に係る発電用原子炉施設の使用開始の予定年月日及び使用期間	試験使用開始の予定年月日：令和2年12月18日 試験使用期間 自：令和2年12月18日 至：令和2年1月30日付け原発本第183号をもって届け出た発電用原子炉施設に対する、原子力利用における安全対策の強化のための核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律等の一部を改正する法律（平成29年法律第15号）による改正前の核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）第43条の3の11第1項に定められる使用前検査の合格日

使 用 の 方 法	<p>原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事の実施に伴い、原子炉容器が安定した連続運転ができることを確認できるまで原子炉容器を使用する。</p> <p>なお、使用にあたっては原子炉施設保安規定に基づき運転する。</p>
-----------	--

川内原子力発電所第 2 号機

発電用原子炉施設に係るもの

原子炉本体

原子炉容器

原子炉容器本体

原子炉冷却系統施設※

一次冷却材の循環設備

計測制御系統施設※

ほう酸注入機能を有する設備

容器

※原子炉本体の原子炉容器を、原子炉冷却系統施設のうち一次冷却材の循環設備及び計測制御系統施設のうちほう酸注入機能を有する設備として兼用し、重大事故等時に流路として使用する。

添 付 書 類 目 次

添付書類－1 使用又は試験使用を必要とする理由を記載した書類

添付資料－2 試験項目及び試験工程表

使用又は試験使用を必要とする理由を記載した書類

試験使用を必要とする理由

原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事の実施に伴い、原子炉容器が安定した連続運転ができることを確認するために原子炉を起動し、定格熱出力状態で試験使用する必要がある。

なお、使用にあたっては原子炉施設保安規定に基づき運転する。

試験項目及び試験工程表

試験項目及び試験工程は次のとおり。

年 月 項 目	令和 2 年		令和 3 年
	11 月	12 月	1 月
起動試験及び出力上昇試験		○	△

○：試験使用開始 —：試験使用期間 △：試験使用終了（使用前検査合格日）